

世界史 奴隷制・人権史 確認問題集

全19問 / 解答・解説は後半

名前

記事「世界史 奴隷制と人権の歴史まとめ | 奴隷貿易から世界人権宣言まで」を読んだあとに解く問題集です。答えを書いてから後半の解答・解説で確かめ、間違えた問題は解説にある記事の節を読み直してください。

第1部 一問一答

問いに当てはまる語句を答えなさい。

1 古代ギリシアのアテネで、奴隷の多くを占めた人々は、どのような人々が多かったか。

2 古代ローマで、ラティフンディアの奴隷経営にかわって3世紀ごろから広がった、小作人を使う経営で働いた人々を何というか。

3 中世西ヨーロッパの農奴が領主に課された、領主の土地での労働を何というか。

4 9世紀にマムルークを大量に採用した、イスラーム世界の王朝は何か。

5 16世紀後半から、ブラジル北東部やカリブ海の島々で開かれ、奴隷貿易が本格化するきっかけとなった大農園で栽培された作物は何か。

6 1713年にスペイン継承戦争の講和として結ばれ、イギリスがアシエントを得た条約は何か。

7 1789年8月26日にフランスの国民議会が採択した宣言の正式な名前は何か。

8 人権宣言が女性の権利を無視していると批判し、1791年に女性の権利を求める宣言を発表した劇作家は誰か。

9 1852年に『アンクル＝トムの小屋』を発表し、アメリカで奴隷制に反対する世論を高めた作家は誰か。

10 1948年に国民党が政権を握ったあと、南アフリカで本格化した人種隔離政策を何というか。

第2部 正誤問題

次の文ア～エのうち、誤っているものを1つ選びなさい。

11 古代・中世の隷属身分について。

ア スパルタのヘイロータイは、征服された先住民の子孫であった。

イ ローマのラティフンディアでは、奴隷が農業に使われた。

ウ 中世西ヨーロッパの農奴は、奴隷と同じく家族や財産を持つことができなかった。

エ マムルークは、奴隷の身分から解放されて司令官などに出世することもあった。

12 大西洋奴隷貿易について。

ア スペインのエンコミエンダ制のもとで、先住民の人口は激減した。

イ ラス＝カサスは、エンコミエンダ制を批判して先住民の保護を訴えた。

ウ 三角貿易では、アメリカ大陸からヨーロッパへ武器や綿布が運ばれた。

エ 奴隷貿易は、17世紀半ばから18世紀にかけて最盛期を迎えた。

13 18世紀末～19世紀前半の奴隷制廃止について。

ア サン＝ドマングでは、1791年に奴隷の大規模な蜂起が起こった。

イ フランスの国民公会は、1794年に植民地の奴隷制を廃止した。

ウ イギリスは、1807年に帝国内の奴隷制そのものを廃止した。

エ フランスは、1848年に第二共和政のもとで奴隷制を最終的に廃止した。

14 19世紀のアメリカとロシアについて。

ア 南北戦争の前、南部は自由貿易を、北部は保護貿易を求めた。

イ 1863年の奴隷解放宣言は、合衆国側にとどまった奴隷州の奴隷も対象にしていた。

ウ アメリカの奴隷制は、1865年の憲法修正第13条で制度として廃止された。

エ ロシアの農奴解放令で、農民が土地を得るには買い戻しの代金が必要だった。

第3部 年代の並べ替え

次のア～エを、古いものから年代順に並べなさい。

15 権利を宣言した文書を年代順に並べなさい。

- ア アメリカ独立宣言
- イ 権利の章典
- ウ フランス人権宣言
- エ マグナ=カルタ

16 フランスとハイチに関する出来事を年代順に並べなさい。

- ア ナポレオンが奴隷制を復活させた。
- イ ハイチが独立を宣言した。
- ウ 国民公会が植民地の奴隷制を廃止した。
- エ サン=ドマングで奴隷の大規模な蜂起が起こった。

17 19世紀の奴隷制・農奴制の廃止を年代順に並べなさい。

- ア ブラジルが奴隷制を廃止した。
- イ イギリスが帝国内の奴隷制の廃止を決めた。
- ウ ロシアで農奴解放令が出された。
- エ アメリカで憲法修正第13条が成立した。

第4部 論述問題

次の問いに答えなさい。字数は目安です。

18 16～18世紀に大西洋奴隷貿易が広がった理由を、アメリカ大陸の先住民と植民地の産業にふれながら150字程度で説明しなさい。

19 アメリカ独立宣言やフランス人権宣言が掲げた理想と、奴隷制の現実との関係を、その後の動きにふれながら150字程度で説明しなさい。

.....

世界史 奴隷制・人権史 確認問題集 解答・解説

第1部 一問一答

1 トラキア人などの異民族

アテネの奴隷は、戦争の捕虜や奴隷商人を通じて買われてきた異民族が中心でした。征服された先住民の子孫であるスパルタのヘイロータイとの違いに注意します。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／古代ギリシア・ローマ

2 コロヌス

征服戦争で奴隷が大量に供給された時代が終わると、奴隷にかわってコロヌス（小作人）が使われるようになりました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／古代ギリシア・ローマ

3 賦役

農奴は賦役や貢納を課され、移動の自由もありませんでした。ただし家族や農具などの財産を持てた点で、奴隷とは区別されます。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／中世

4 アッバース朝

その後、マムルークはイスラーム諸王朝で軍の中心となり、エジプトではマムルーク朝も生まれました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／中世

5 砂糖（サトウキビ）

輸出向けの作物を栽培する大農園をプランテーションといいます。労働力としてアフリカの人々が大量に運ばれました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／16～18世紀

6 ユトレヒト条約

イギリスはアシエントを南海会社に担わせました。講和条約の名前を取りちがえないようにします。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／16～18世紀

7 人間および市民の権利の宣言

一般に人権宣言と呼ばれます。自由と平等、国民主権、所有権の不可侵などを定めましたが、植民地の奴隷制はその後も残りました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／17～18世紀

8 オランブ＝ド＝グージュ

宣言のなかの「すべての人」から女性が外されていたことを示す例です。女性の権利の歴史は女性史の記事で詳しく扱います。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／17～18世紀

9 ストウ

8年後の1860年に、奴隷制の拡大に反対するリンカンが大統領に当選し、翌年に南北戦争が始まりました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／19世紀のアメリカ

10 アパルトヘイト

1991年に関連法が撤廃され、1994年の全人種が参加する選挙のあと、マンデラが大統領に就任しました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／20世紀

第2部 正誤問題

11 ウ

農奴は家族や住居、農具などの財産を持つことができました。その一方で、移動の自由がなく、賦役や貢納を課されました。

記事の該当箇所：比べて覚える

12 ウ

武器や綿布はヨーロッパから西アフリカへ運ばれました。アメリカ大陸からヨーロッパへは、砂糖や綿花などの植民地の産物が運ばれました。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／16～18世紀

13 ウ

1807年にイギリスが廃止したのは奴隷貿易です。帝国内の奴隷制の廃止が決まったのは1833年で、所有者には補償金が支払われました。

記事の該当箇所：入試で狙われるポイント

14 イ

奴隷解放宣言の対象は、合衆国に反乱を起こしている地域の奴隷でした。合衆国側にとどまった奴隷州は含まれていません。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／19世紀のアメリカ

第3部 年代の並べ替え

15 エ→イ→ア→ウ

マグナ＝カルタ（1215年）→権利の章典（1689年）→アメリカ独立宣言（1776年）→フランス人権宣言（1789年）の順です。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／17～18世紀

16 エ→ウ→ア→イ

蜂起（1791年）→国民公会による廃止（1794年）→ナポレオンによる復活（1802年）→ハイチの独立（1804年）の順です。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／18世紀末～19世紀前半

17 イ→ウ→エ→ア

イギリス（1833年）→ロシアの農奴解放令（1861年）→アメリカの憲法修正第13条（1865年）→ブラジル（1888年）の順です。

記事の該当箇所：比べて覚える

第4部 論述問題

- 18 解答例：スペイン領アメリカでは、エンコミエンダ制のもとでの酷使とヨーロッパから持ちこまれた伝染病により、先住民の人口が激減した。16世紀後半からブラジル北東部やカリブ海で砂糖のプランテーションが開かれると、労働力としてアフリカの人々が求められた。ヨーロッパ・西アフリカ・アメリカを結ぶ三角貿易が成立し、1713年にはイギリスがユトレヒト条約でアシエントを得た。

採点のポイント：①先住民の激減とその理由（酷使・伝染病）、②砂糖のプランテーション、③三角貿易のしくみ、④アシエントとユトレヒト条約、が入っているか。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／16～18世紀、論述で使える要点

- 19 解答例：独立宣言や人権宣言は人間の平等と基本的な権利を掲げたが、アメリカ南部やフランスの植民地では奴隷制が続き、女性も権利から外されていた。この矛盾に対して、サン＝ドマングでは1791年に奴隷が蜂起し、1804年にハイチが独立した。フランスは1794年に奴隷制を廃止して1802年に復活させ、1848年に最終的に廃止した。アメリカでは南北戦争をへて1865年に憲法修正第13条で廃止された。

採点のポイント：①宣言の理想（平等・基本的な権利）、②宣言から外された人々（奴隷・女性）、③ハイチの蜂起と独立、④フランスの廃止の3段階、⑤アメリカの憲法修正第13条、が入っているか。

記事の該当箇所：時代ごとに詳しく見る／17～18世紀・18世紀末～19世紀前半、論述で使える要点

記事：世界史 奴隷制と人権の歴史まとめ | 奴隷貿易から世界人権宣言まで <https://lawcityblog.com/sekaishi-theme-dorei-jinken/>

問題・解説は文系ラボのオリジナルです。無断転載を禁じます。